



※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。



 「いじめゼロ」を目指す
第1回鹿屋市子どもサミットを開催

8月22日、リナシティかのやで「第1回鹿屋市子どもサミット」が開催されました。
このサミットには、市内の小・中学校の児童会・生徒会の代表が出席。鹿屋東中学校、寿・寿北・笠野原小学校の児童・生徒が学校で取り組んでいる「いじめゼロ」を目指した「学校をやさしいことばでいっぱいにするありがとうボックスの設置」「学校でのイベント作りを通しての仲間作り」などの様々な運動を発表しました。
その後会場にいる児童・生徒との質疑応答も行われ多くの議論が交わされました。

 平和へのメッセージを発信
～かのや未来創造プログラム～

8月19日、リナシティかのやで「かのや未来創造プログラム～平和の花束2014～」が初開催されました。これは、平和や人権について考えることを目的に多くの特別攻撃隊員が出撃していった鹿屋の地から平和のメッセージを届けようといわれたものです。
第1部では、平和へのメッセージコンテストとして、応募総数784点の中から最優秀賞に輝いた3作品の本人による朗読が行われました。
また、第2部では、山本 晴美さんによる「平和の歌コンサート」が行われ、戦争のない平和な世界の実現を鹿屋から発信しました。



 美里吾平で
芸術祭を開催

8月17日、「おおすみーかごしま芸術祭2014 in 美里吾平」が開催されました。会場では、「地域と交わるフェスティバルのつくりかた」と題した講演会や、ゴスペルの合唱などが行われました。また、竹灯籠がゆらめく幻想的な雰囲気の中、吾平八月踊り保存会と中央町子ども会が合同で吾平八月踊りを披露し、参加者は芸術祭を満喫していました。



 今年は7頭が産卵

今夏も、浜田海岸や高須海岸で子ガメを海に帰す「ウミガメ放流会」が行われました。
今年は、5月20日から7月24日までの間に、ウミガメ7頭が産卵し、現在も続々と子ガメがふ化しています。
お盆期間中に行われた放流会では、帰省中の子どもたちも参加。懸命に海に帰ろうとする子ガメの姿に参加者は感動していました。



 刀舞で子どもの
健やかな成長を願う

8月3日、高須町で祇園祭が行われました。波之上神社で神事・舞奉納のあと、「刀舞」が御神幸の先導をつとめ町内を巡行。舞いが終わると、鬼神が観客の中に飛び込み、子どもの健やかな成長を願って子どもを追いかけました。
また、今年はフォトコンテストも実施されたため、町内外からの親子連れのほか、多くのカメラマンでにぎわっていました。



 夜のばら園を楽しむ

8月22日・23日の2日間、かのやばら園で「丘の上のビアガーデン」が開催されました。
これは、夜のばら園を楽しんでもらおうと、昨年に引き続き行われたもので、2日間で約400人が来園。イルミネーションなどで彩られた夜のばら園では、チビッコシアターのほか、フラダンスなどのステージショーも行われ夏の夜に華を添えていました。



 地域の文化財を探見

8月25日、南・大始良小校区の文化財を対象とした『文化財たんけん隊』が開催されました。
これは小学3～6年生を対象に、毎年夏休みに地域の文化財を再発見しようといわれているものです。参加した児童は、大始良城を見学したり、^{はいしつぎしきく}廃仏毀釈で壊された仁王像に触れるなど、身近な文化財の発見と驚きに満ちた探検を満喫していました。



 バレーボール
セミナーを開催

8月15日、Vチャレンジリーグ大野石油広島オイラーズが、串良平和アリーナで市内小中学生を対象としたバレーボールセミナーを開催。セミナーでは、一緒に合宿した鹿屋体育大学と神戸親和女子大学の選手にも協力いただき、学年ごとに別れて専門的な技術指導を受けました。マンツーマンによる指導で充実したセミナーとなりました。



 地域の達人から「弁当
作りのコツ」を学ぶ

8月20日、鹿屋女子高校で「高校生食育セミナー」が開催されました。これは就職や進学で一人暮らしをすることが多い高校生に、栄養士や地域の食生活改善推進員と一緒に栄養バランスを考えたいお弁当を作ることで、健康づくりへの意識向上や地域交流を目的に行われたもの。生徒たちは、真剣な表情で彩り鮮やかなお弁当を完成させていました。



 こども料理教室を開催

8月20日、保健相談センターで、こども料理教室が開催されました。これは料理を通して、子ども達に食べることの楽しさや大切さを伝え、食への関心を高めることを目的に行われたもの。
当日は15人の子ども達がお吸い物やピーマンの肉詰めなどを調理。慣れない作業に四苦八苦しながらも完成させ、保護者と一緒に美味しく頬張っていました。



 体験ツアーで
農業に触れる

8月18日、「夏休み農業体験ツアー」が行われ、市内の小学生28人が参加しました。
これは、農業者海外研修事業の参加者で組織されている雄飛会が、子どもたちに農業への関心を持ってもらおうと、夏休みを利用して、毎年開催しているもの。
ツアーでは、牛の乳搾りや芋掘りなどを実際に体験し農業に触れる1日となりました。